



千葉市地方卸売市場

概要

【令和6年度版】



千葉市
地方卸売市場

目 次

1 千葉市地方卸売市場の沿革	1
2 千葉市地方卸売市場の概要	
(1) 位置	3
(2) 施設配置	4
(3) 主要施設一覧	5
(4) 施設使用料	6
(5) 市場特別会計	7
(6) 市場の役割	8
(7) 市場関係業者	9
3 統計	
(1) 取扱高ほか	11

1 千葉市地方卸売市場の沿革

千葉市中央卸売市場は、昭和36年7月に全国で18番目に開場しました。

開設当初は、現在の中央区問屋町（旧市場35,028㎡）に位置しており、当時の市の人口も26万人に満たないものでした。

その後、高度経済成長期が到来し、京葉工業地帯の発展並びに大型住宅団地の造成等によって急激に人口が増加しました。

それに伴い、生鮮食料品の需要も増大の一途をたどり、旧市場では狭隘・過密化し、又施設の老朽化も加わって十分な供給が困難となってきました。

そこで、昭和43年8月に千葉市中央卸売市場計画審議会を設置し、新中央卸売市場の基本構想に着手しました。

全国の主要な中央卸売市場を調査し、農林水産省の指導も得て、昭和48年6月に当計画審議会において承認され、新市場建設の一步が踏み出されました。

昭和51年10月に新市場（190,350㎡）の建設を始め、昭和54年3月に主要施設が竣工しました。同年10月に青果部が業務を開始、翌55年11月には水産物部が業務を開始し、市内はもとより供給圏内の食生活を支える卸売市場となりました。

しかし、近年、卸売市場を取り巻く環境は少子高齢化等による社会構造の変化、食料消費・小売形態・流通形態の変化や消費者ニーズの多様化等により、卸売市場経由率の低下や取扱数量の減少等非常に厳しい状況となっています。

このような中、農林水産省の第9次卸売市場整備基本方針（平成22年10月策定）に示された再編基準に水産物部が該当したことから、場内事業者及び千葉市中央卸売市場開設運営協議会等で再編措置に向けた協議を重ね、青果部とともに地方卸売市場へ転換することとし、千葉県知事の許可を得て、平成26年4月1日に地方卸売市場へ転換しました。

<地方卸売市場とは>

地方卸売市場は、市民の日常生活に欠くことのできない生鮮食料品等を卸売する市場であって、卸売市場法（昭和46年法律第35号）及び千葉市地方卸売市場業務条例（令和2年千葉市条例第15号）に基づいて運営されています。

市場は、効率的かつ衛生的な施設のもとで、統制のある公正な取引を行うことによって、生鮮食料品等の需給を円滑にするとともに適正な価格を決定し、生産者及び消費者の利益を図ることを目的としています。

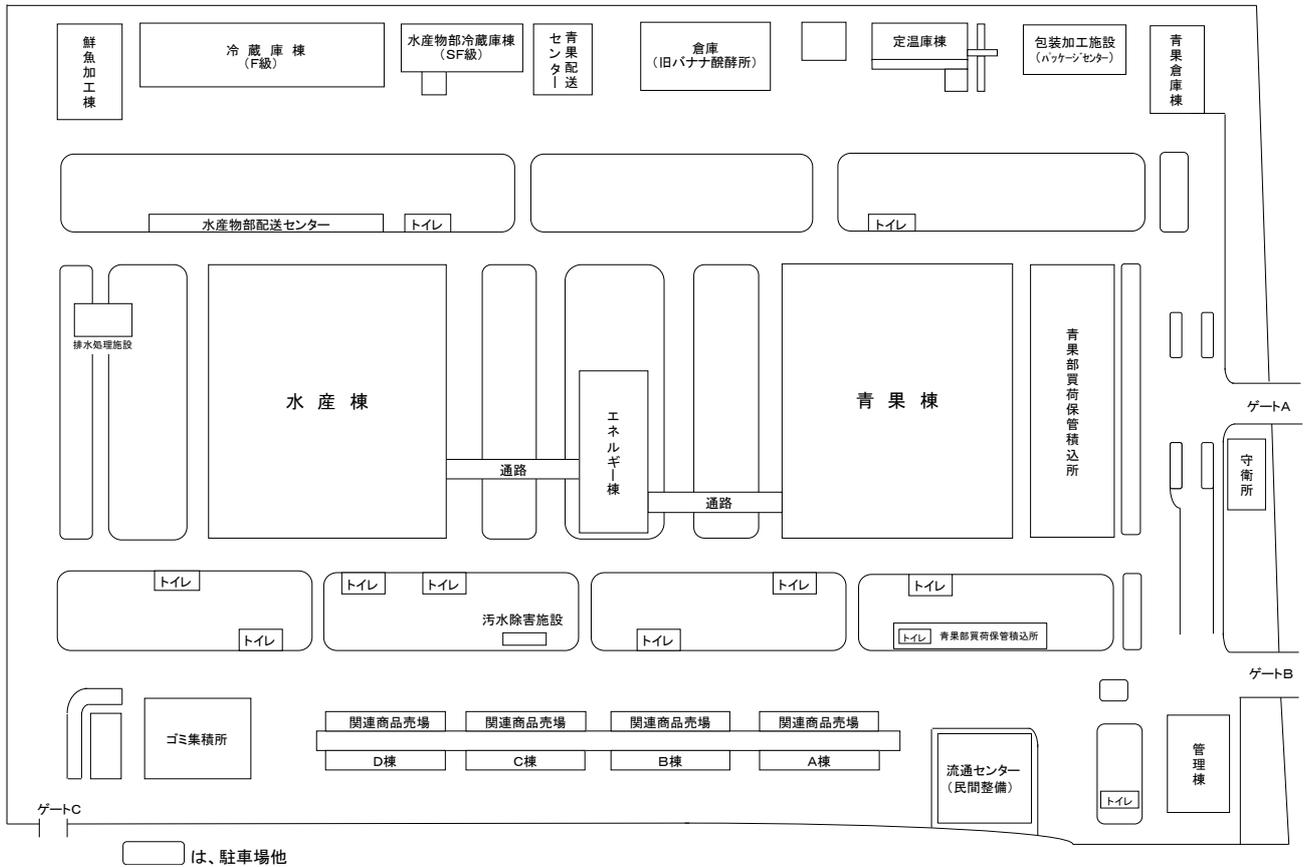
【千葉市地方卸売市場沿革】

年月日	事業内容
昭和33年3月26日	市議会において中央卸売市場設置を議決
昭和36年7月22日	中央卸売市場開設認可(千葉市問屋町 1-28)
昭和36年7月26日	青果部業務開始
昭和37年10月1日	水産物部業務開始
昭和43年8月1日	新中央卸売市場建設に伴う計画審議会設置
昭和46年11月23日	開設10周年記念式典
昭和48年6月9日	建設計画について計画審議会の承認を得る
昭和49年1月31日	橋梁工事着工
昭和50年3月18日	新市場用地取得(千葉市高浜 2-2-1)
昭和50年9月26日	地盤改良工事着工
昭和51年10月2日	建物施設の建築工事着工
昭和53年3月1日	構内舗装及び駐車場舗装工事着工
昭和53年3月31日	建物施設竣工
昭和54年3月31日	構内舗装及び駐車場舗装工事完了
昭和54年10月20日	新市場開場式
昭和54年10月29日	青果部業務開始
昭和55年11月4日	水産物部業務開始(旧市場廃止)
昭和56年11月22日	新市場全面開場1周年・市場開設20周年記念式典
昭和59年10月28日	新市場開場5周年記念式典
昭和61年3月31日	青果部・水産物部配送センター完成
昭和61年3月31日	青果部低温販売設備完成
平成元年10月22日	新市場開場10周年記念式典
平成2年3月31日	青果部荷捌所完成
平成2年3月31日	青果部包装加工施設完成
平成2年10月16日	水産物部 SF 級冷蔵庫完成
平成3年10月16日	開設30周年記念式典
平成7年11月11日、12日	千葉市民産業まつり・市場開設35周年記念市場まつり開催
平成11年10月4日	青果部買荷保管積込所完成
平成12年12月20日	青果部低温卸売場完成
平成13年8月6日	水産物部低温卸売場完成
平成13年11月3日、4日	千葉市民産業まつり・中央卸売市場開設40周年記念まつり開催
平成17年5月27日	水産物部大物低温卸売場完成
平成18年10月8日、9日	千葉市民産業まつり・中央卸売市場開設45周年記念まつり開催
平成25年12月19日	市議会において地方卸売市場設置を議決
平成26年4月1日	地方卸売市場開設許可(千葉市美浜区高浜2-2-1)
平成30年10月1日	千葉青果流通センター供用開始
令和5年1月31日	千葉中央魚類が廃業し、水産物卸売業者1者体制に

(2) 施設配置

敷地面積：190,350㎡

建物面積：74,170㎡



(3) 主要施設一覧

施設名称	構造	面積(㎡)	備考
管理棟	RC 3階建	2,569	うち管理事務所414㎡
エネルギー棟	RC 3階建	2,575	
青果棟	RC 一部3階建	22,872	
卸売場		12,798	うち低温卸売場として 25㎡×1、49㎡×1、500㎡×2
仲卸売場		3,894	29小間
卸売業者事務所		3,557	2小間
水産棟	RC 3階建	20,218	
1F卸売場		5,956	うち低温卸売場として320㎡
1・2F仲卸売場		8,757	59小間
3F業者事務所		2,739	2小間
関連棟	RC 2階建	8,142	4棟 72小間
冷蔵庫棟	RC 一部3階建	4,600	能力3,500t
SF級冷蔵庫	鉄筋コンクリート3階建	1,201	能力 929t
定温庫棟	RC 平屋建	1,163	能力 890t
倉庫	RC 一部2階建	1,119	
倉庫	RC 平屋建	1,006	2棟
青果配送センター	鉄骨造折板葺	524	
水産配送センター	鉄骨造折板葺	321	
包装加工施設	鉄骨造平屋建	328	
青果部買荷保管積込所	鉄骨造平屋建	1,320	駐車場内
青果部買荷保管積込所	鉄骨造2階建	3,971	
汚水除外施設	鉄骨ALC板造平屋建	55	
排水処理施設	鉄筋コンクリート造 平屋建	56	
合計		72,040	※屋外トイレ等其他施設2,130㎡を除く
駐車場	実用2,228台	52,523	2階駐車場2,662㎡含む

■ 現市場の建設費及び財源 (建設時)

建設費	用地取得費	43 億円	財源	国庫補助金	38 億円
	基盤整備費	16 億円		市債	130 億円
	施設建設費	110 億円		繰入金	1 億円
	合計	169 億円		合計	169 億円

(4) 施設使用料

施設	条例	規則
卸売場	1平方メートルにつき月額226円	(青果部) 1平方メートルにつき月額181円 卸売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
	卸売金額(消費税を含む)の1,000分の5	(水産物部) 1平方メートルにつき月額181円 卸売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
仲卸売場	1平方メートルにつき月額1,210円	(青果部) 1平方メートルにつき月額960円 販売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
	販売金額(消費税を含む)の1,000分の5	(水産物部) 1平方メートルにつき月額960円 販売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
倉庫	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額864円
包装加工施設 買荷保管積込所	1平方メートルにつき月額880円	1平方メートルにつき月額691円
	1平方メートルにつき月額960円	(A) 青果・水産棟内買荷保管積込所、配送センター 1平方メートルにつき月額432円
		(B) 青果部買荷保管積込所 1平方メートルにつき月額345円
		(C) 青果部買荷保管積込所 1平方メートルにつき月額770円
業者事務所	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額880円
関連商品売場	1平方メートルにつき月額1,760円	1平方メートルにつき月額1,400円
空地	1平方メートルにつき月額64円	1平方メートルにつき月額51円
冷蔵庫		
第一	当該施設一式につき月額3,520,000円	当該施設一式につき月額2,661,450円
第二	当該施設一式につき月額3,190,000円	当該施設一式につき月額2,392,500円
定温庫	当該施設一式につき月額990,000円	当該施設一式につき月額742,500円
低温販売施設		
青果部	当該施設(縦25m、横20m、高さ5.5m) 一式につき 月額570,570円	当該施設(縦25m、横20m、高さ5.5m) 一式につき 月額456,460円
水産物部	当該施設一式につき 1月400,850円で計算した額	当該施設一式につき 1月320,680円の割合で計算した額
福利厚生施設	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額880円
金融機関	1平方メートルにつき月額1,430円	1平方メートルにつき月額1,140円
駐車場	1台につき月額5,500円	1台につき月額4,400円

(5) 市場特別会計

歳入

区 分	予算額(単位:千円)			決算額(単位:千円)		
	令和4年度	令和5年度	増減	令和4年度	令和5年度	増減
市場事業収入	477,265	469,313	▲ 7,952	458,962	424,104	▲ 34,858
財産貸付収入	31,416	31,416	0	31,416	31,416	0
繰入金	183,283	115,427	▲ 67,856	105,510	119,284	13,774
諸収入	430,928	489,157	58,229	386,935	273,837	▲ 113,098
市債	635,000	789,000	154,000	352,000	610,000	258,000
繰越金	24,224	470	▲ 23,754	24,224	470	▲ 23,754
歳入合計	1,782,116	1,894,783	112,667	1,359,047	1,459,111	100,064

歳出

区分	予算額(単位:千円)			決算額(単位:千円)		
	令和4年度	令和5年度	増減	令和4年度	令和5年度	増減
市場事業費	1,648,381	1,752,963	104,582	1,229,231	1,327,211	97,980
総務費	162,685	144,596	▲ 18,089	156,471	135,509	▲ 20,962
事業費	1,485,696	1,608,367	122,671	1,072,760	1,191,702	118,942
公債費	132,735	140,820	8,085	129,346	131,900	2,554
予備費	1,000	1,000	0	0	0	0
歳出合計	1,782,116	1,894,783	112,667	1,358,577	1,459,111	100,534

(6) 市場の役割

生鮮食料品は他の一般的な食品とは異なり、鮮度が落ちやすく長期にわたる保存が難しいものであり、多種多様です。

また、需要面は比較的一定であるのに対し、供給面では天候や生育状況の影響を受けやすく、需給バランスを維持することが困難で安定した価格が見込めないという特徴があります。

そこで、これらの問題に適正に対応するための流通機構として卸売市場が設置されており、具体的に次のような機能を担っています。

これらの機能が有効に働くことにより、生産者に対し、生鮮食料品等を安定的に出荷できる場を提供するとともに、取引の適正化・円滑化を図り、消費者に対しては公正な価格で安定的に供給する重要な役割を果たしています。

ア 集荷機能

卸売業者は、全国各地から多種多様な品目を集荷し豊富な品揃えを行います。

イ 分荷機能

仲卸業者は、卸売業者から買い受けた物品を仕分け・分荷・加工等を行ってから買出人等に販売します。

ウ 価格形成（評価）機能

仲卸業者及び売買参加者は、当日の入荷数量・品質・天候及び消費者の動向を踏まえ、せり売、入札に際して、商品の評価を行い公正な値段を決める価格形成（評価）機能があります。

エ 信用決済機能

物品の販売代金については、決済を迅速かつ確実に行うことにより生産者と市場との信頼関係を保持し、市場の健全な運営を図っています。

オ その他の機能

(ア) 情報機能 需給に係る情報の収集・伝達を行っています。

(イ) 衛生検査機能 衛生指導・監視及び有害食品の排除を行っています。

カ 休日・開場・せり時刻

(ア) 休日

- 日曜日（1月5日及び12月27日から12月30日までの日曜日を除く。）
- 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- 1月2日から1月4日までの日及び12月31日
- 市長が特に定める日

(イ) 開場

開場時間 午前0時から午後12時まで

(ウ) せり開始

青果部 午前6時00分
水産物部 午前5時30分

(7) 場内事業者

- 卸売業者・・・開設者の許可を受け、生産者・出荷者から委託又は買付により集荷し、これを仲卸業者・売買参加者に販売します。
- 仲卸業者・・・開設者の許可を受け、卸売業者の卸売に参加し品物を評価し仕分け・調整して場内店舗で小売商（売買参加者）・買出人等に販売します。
- 売買参加者・・・開設者の承認を受けた小売商及び大口需要者であり、卸売業者の卸売に参加し、品物を買受け消費者に直接販売する業者です。
- 関連事業者・・・開設者の許可を受け、市場の機能を高め利用者の便宜を図るための日用品販売・荷役・食堂・関連商品販売業者等です。
- 買出人・・・仲卸業者・関連事業者から生鮮食料品等を購入する小売商・大口消費者・加工業者等で、開設者の入場の許可を受けた者です。
- 開設者・・・千葉市が開設者であり、千葉県知事の許可を得て開設し、施設の維持管理及び業務の指導、監督を行います。

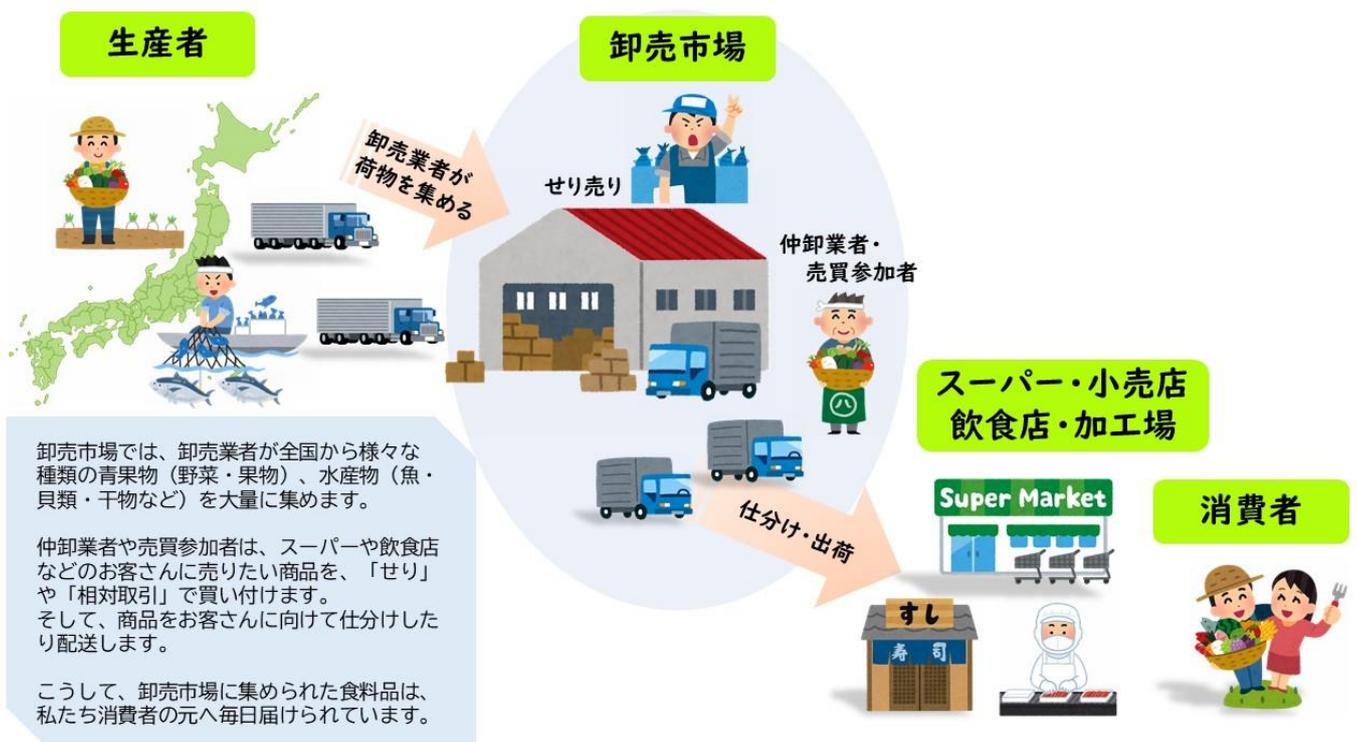
場内事業者数（令和6年4月1日現在）

業種別	卸売業者	仲卸業者	売買参加者	取扱品目
青果部	1	12	190	野菜、果実及びこれらの加工品
水産物部	1	35	4	生鮮水産物及びその加工品（ただし干海苔を除く。）

卸売業者

部別	会社名	代表者名	資本金
青果部	千葉青果株式会社	渡邊 英大	1億円
水産物部	千葉魚類株式会社	松原 健児	7,500万円

【流通の仕組み】



【場内図】



3 統計

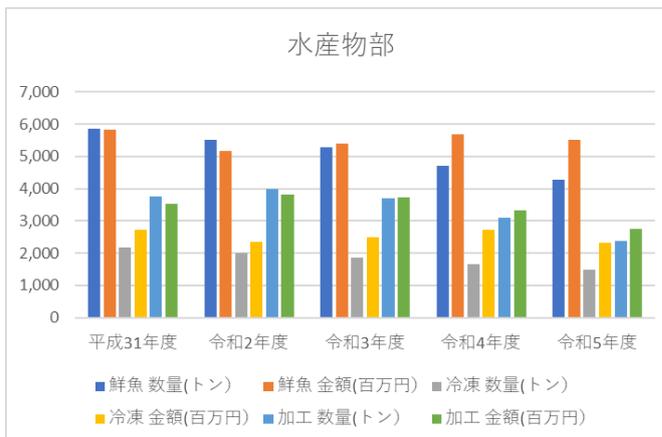
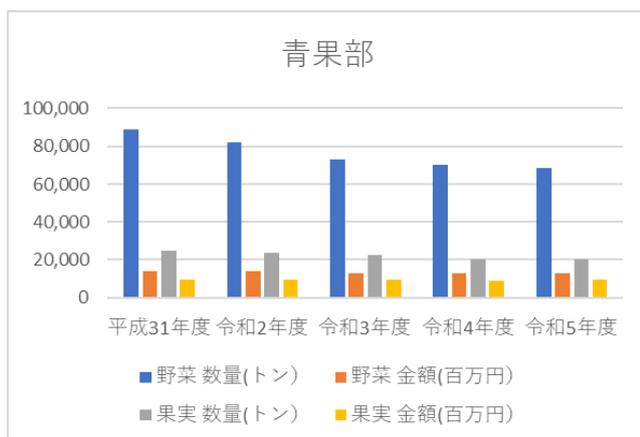
1 取扱高(令和元年度～令和5年度)

(1) 青果部

年度	総数		野菜		果実	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
平成31年度	114,182	23,131	89,146	13,763	25,035	9,368
令和2年度	105,985	23,053	82,158	13,737	23,826	9,316
令和3年度	95,464	22,060	73,199	12,739	22,264	9,321
令和4年度	90,416	21,764	69,924	12,745	20,492	9,019
令和5年度	88,579	22,425	68,416	12,971	20,163	9,453

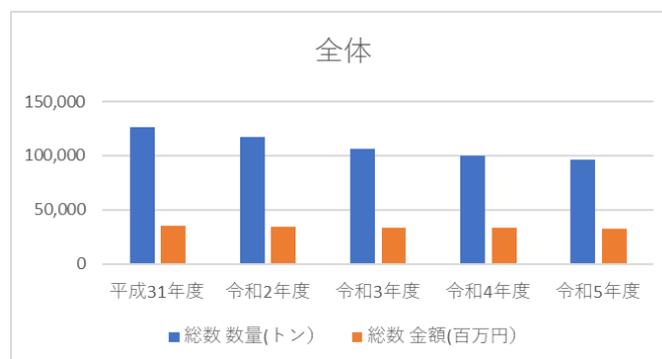
(2) 水産物部

年度	総数		鮮魚		冷凍		加工	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
平成31年度	11,804	12,088	5,873	5,844	2,171	2,726	3,759	3,517
令和2年度	11,505	11,347	5,508	5,167	2,001	2,351	3,995	3,828
令和3年度	10,815	11,609	5,281	5,389	1,845	2,498	3,688	3,721
令和4年度	9,461	11,710	4,709	5,679	1,642	2,717	3,109	3,313
令和5年度	8,126	10,588	4,274	5,503	1,483	2,326	2,368	2,758



(3) 全体

年度	総数	
	数量(トン)	金額(百万円)
平成31年度	125,986	35,219
令和2年度	117,491	34,401
令和3年度	106,279	33,669
令和4年度	99,878	33,474
令和5年度	96,706	33,014



2 令和5年度 主要産地(仕入れ先)

(1) 野菜

数量

順位	産地	数量(t)	割合
1	千葉県(市外)	14,684	21.50%
2	茨城県	9,673	14.10%
3	北海道	9,136	13.40%
4	群馬県	8,230	12.00%
5	長野県	3,722	5.40%
6	愛知県	6,770	9.90%
7	福島県	1,286	1.90%
8	高知県	778	1.10%
9	熊本県	1,053	1.50%
10	青森県	1,417	2.10%
	その他	11,667	17.10%
	総数	68,416	100.00%

金額

順位	産地	金額(百万円)	割合
1	千葉県(市外)	3,133	24.20%
2	茨城県	1,532	11.80%
3	北海道	1,354	10.40%
4	群馬県	1,205	9.30%
5	長野県	746	5.80%
6	愛知県	636	4.90%
7	福島県	453	3.50%
8	高知県	364	2.80%
9	熊本県	356	2.70%
10	青森県	352	2.70%
	その他	2,837	21.90%
	総数	12,971	100.00%

(2) 果実

数量

順位	産地	数量(t)	割合
1	フィリピン	3,226	16.00%
2	千葉県(市外)	2,802	13.90%
3	愛媛県	2,058	10.20%
4	和歌山県	1,439	7.10%
5	青森県	1,238	6.10%
6	熊本県	919	4.60%
7	福島県	769	3.80%
8	米国	768	3.80%
9	ニュージーランド	689	3.40%
10	静岡県	640	3.20%
	その他	5,615	27.80%
	総数	20,163	100.00%

金額

順位	産地	金額(百万円)	割合
1	千葉県(市外)	1,730	18.30%
2	愛媛県	762	8.10%
3	フィリピン	734	7.80%
4	青森県	567	6.00%
5	長野県	515	5.50%
6	ニュージーランド	493	5.20%
7	福島県	466	4.90%
8	和歌山県	419	4.40%
9	熊本県	373	3.90%
10	米国	359	3.80%
	その他	3,030	32.10%
	総数	9,453	100.00%

(3) 鮮魚

数量

順位	産地	数量(t)	割合
1	東京都	1,090	25.50%
2	千葉県	979	22.91%
3	愛媛県	409	9.57%
4	宮城県	365	8.54%
5	北海道	244	5.71%
6	茨城県	182	4.26%
7	青森県	121	2.83%
8	福岡県	104	2.43%
9	神奈川県	67	1.57%
10	岩手県	64	1.50%
	その他	644	15.07%
	総数	4,274	100.00%

金額

順位	産地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,498	27.22%
2	千葉県	876	15.92%
3	愛媛県	692	12.57%
4	北海道	485	8.81%
5	宮城県	393	7.14%
6	茨城県	218	3.96%
7	青森県	127	2.31%
8	神奈川県	124	2.25%
9	熊本県	113	2.05%
10	静岡県	98	1.78%
	その他	873	15.86%
	総数	5,503	100.00%

(4) 冷凍魚

数量

順位	産地	数量(t)	割合
1	東京都	618	41.67%
2	静岡県	604	40.73%
3	千葉県	74	4.99%
4	三重県	52	3.51%
5	兵庫県	41	2.76%
6	大阪府	32	2.16%
7	青森県	12	0.81%
8	福岡県	12	0.81%
9	宮城県	7	0.47%
10	広島県	6	0.40%
	その他	19	1.28%
	総数	1,483	100.00%

金額

順位	産地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,016	43.68%
2	静岡県	955	41.06%
3	千葉県	93	4.00%
4	大阪府	60	2.58%
5	三重県	55	2.36%
6	兵庫県	52	2.24%
7	青森県	20	0.86%
8	宮城県	14	0.60%
9	広島県	11	0.47%
10	神奈川県	9	0.39%
	その他	37	1.59%
	総数	2,326	100.00%

(5) 塩干加工

数量

順位	産地	数量(t)	割合
1	東京都	790	33.36%
2	千葉県	240	10.14%
3	茨城県	213	8.99%
4	新潟県	201	8.49%
5	静岡県	142	6.00%
6	宮城県	107	4.52%
7	兵庫県	96	4.05%
8	愛知県	76	3.21%
9	福島県	69	2.91%
10	広島県	68	2.87%
	その他	362	15.29%
	総数	2,368	100.00%

金額

順位	産地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,099	39.85%
2	千葉県	276	10.01%
3	新潟県	171	6.20%
4	兵庫県	165	5.98%
5	茨城県	150	5.44%
6	静岡県	129	4.68%
7	宮城県	116	4.21%
8	神奈川県	79	2.86%
9	青森県	74	2.68%
10	福岡県	64	2.32%
	その他	432	15.66%
	総数	2,758	100.00%

3 主要取扱品目（令和5年度）

(1) 野菜

数量

順位	品目	数量(t)	割合
1	キャベツ	19,111	27.90%
2	大根	7,731	11.30%
3	白菜	6,488	9.50%
4	たまねぎ	4,752	6.90%
5	ばれいしょ	4,164	6.10%
6	にんじん	3,434	5.00%
7	トマト	2,834	4.10%
8	きゅうり	2,704	4.00%
9	レタス	2,646	3.90%
10	なす	1,458	2.10%
	その他	13,094	19.10%
	総数	68,416	100.00%

金額

順位	品目	金額(百万円)	割合
1	キャベツ	1,566	12.10%
2	トマト	1,185	9.10%
3	きゅうり	934	7.20%
4	大根	691	5.30%
5	ばれいしょ	611	4.70%
6	たまねぎ	581	4.50%
7	にんじん	567	4.40%
8	ねぎ	545	4.20%
9	なす	519	4.00%
10	白菜	506	3.90%
	その他	5,260	40.60%
	総数	12,971	100.00%

(2) 果実

数量

順位	品目	数量(t)	割合
1	みかん	2,497	12.40%
2	バナナ	2,454	12.20%
3	すいか	1,785	8.90%
4	ふじ	994	4.90%
5	キーウイ	945	4.70%
6	パインアップル	942	4.70%
7	富有柿	826	4.10%
8	幸水	696	3.50%
9	アボガド	550	2.70%
10	栃乙女	534	2.60%
	その他	7,940	39.40%
	総数	20,163	100.00%

金額

順位	品目	金額(百万円)	割合
1	みかん	751	7.90%
2	栃乙女	739	7.80%
3	キーウイ	657	7.00%
4	バナナ	559	5.90%
5	すいか	461	4.90%
6	ふじ	439	4.70%
7	幸水	358	3.80%
8	富有柿	285	3.00%
9	アボガド	253	2.70%
10	桃	246	2.60%
	その他	4,699	49.70%
	総数	9,453	100.00%

(3) 鮮魚

数量

順位	品目	数量(t)	割合
1	まあじ	240	5.60%
2	かつお	202	4.70%
3	わらさ	158	3.70%
4	しろさけ	144	3.40%
5	まいわし	136	3.20%
6	さば	110	2.60%
7	まぐろ	109	2.60%
8	生またら	101	2.40%
9	ぶり	97	2.30%
10	いなだ	84	2.00%
	その他	2,893	67.70%
	総数	4,274	100.00%

金額

順位	品目	金額(百万円)	割合
1	まぐろ	352	6.40%
2	しろさけ	221	4.00%
3	うに	195	3.60%
4	たこ	195	3.50%
5	まあじ	164	3.00%
6	かつお	156	2.80%
7	きんめたい	124	2.30%
8	むきほたて貝	122	2.20%
9	ぶり	122	2.20%
10	生またら	115	2.10%
	その他	3,732	67.80%
	総数	5,503	100.00%

(4) 冷凍魚

数量

順位	品目	数量(t)	割合
1	冷めばち	279	18.80%
2	冷さば	112	7.60%
3	冷いんどまぐろ	94	6.30%
4	冷しろさけ	52	3.50%
5	冷からすかれい	48	3.20%
6	冷凍貝	37	2.50%
7	冷あかうお	30	2.00%
8	冷めかじき	23	1.60%
9	冷あじ	22	1.50%
10	冷たら	16	1.10%
	その他	770	51.90%
	総数	1,483	100.00%

金額

順位	品目	金額(百万円)	割合
1	冷めばち	357	15.40%
2	冷いんどまぐろ	339	14.60%
3	冷さば	96	4.10%
4	冷しろさけ	94	4.10%
5	冷凍貝	79	3.40%
6	冷からすかれい	71	3.10%
7	冷煮たらばかに	38	1.70%
8	冷あじ	31	1.40%
9	冷めかじき	31	1.30%
10	冷あかえび	30	1.30%
	その他	1,156	49.70%
	総数	2,326	100.00%

(5) 塩干加工

数量

順位	品目	数量(t)	割合
1	かまぼこ	214	9.00%
2	魚漬物	119	5.00%
3	開干あじ	96	4.10%
4	調理冷食	83	3.50%
5	しらす干	82	3.50%
6	開干さば	45	1.90%
7	丸干いわし	31	1.30%
8	塩から	30	1.30%
9	なると	17	0.70%
10	開干さんま	15	0.60%
	その他	1,636	69.10%
	総数	2,368	100.00%

金額

順位	品目	金額(百万円)	割合
1	かまぼこ	279	10.10%
2	しらす干	200	7.30%
3	魚漬物	151	5.50%
4	調理冷食	98	3.60%
5	開干あじ	76	2.80%
6	開干さば	46	1.70%
7	いくら	44	1.60%
8	塩から	37	1.40%
9	煮たこ	31	1.10%
10	酢たこ	19	0.70%
	その他	1,771	64.20%
	総数	2,758	100.00%

発行：令和6年7月

発行者：千葉市（経済農政局経済部地方卸売市場）

〒261-0003 千葉市美浜区高浜2丁目2番1号

電話 043 (248) 3001 FAX 043 (248) 3202

E-mail ichiba.EAE@city.chiba.lg.jp